

HITOMI ホールアーティスト



# 佐藤佳奈子

## PIANO SOLO & QUARTET CONCERT

— ドイツロマン派 黄金期を巡る旅 —

[cello]  
広田勇樹

[violin]  
柳田茄那子

[viola]  
岡田龍一郎

[piano]  
佐藤佳奈子

### Program

R. シューマン | トッカータ op. 7

R. シューマン | フモレスケ op. 20

F. リスト | 巡礼の年 第2年 イタリア補遺「ヴェネツィアとナポリ」より「タランテラ」

J. ブラームス | ピアノ四重奏曲 第1番 op. 25

2024年9月3日 [TUE]

メニコン HITOMI ホール

開場 18:00 / 開演 18:30

[出演] 佐藤佳奈子 [piano] 岡田龍一郎 [viola]  
柳田茄那子 [violin] 広田勇樹 [cello]

[全席ご招待 100名様]

応募締切: 2024年8月18日(日) 必着

※全席自由 ※未就学のお子様のお入場はご遠慮ください。

※応募者多数の場合は、抽選となります。

詳しい応募方法は裏面を御覧ください▶



佐藤 佳奈子  
[piano]

愛知県名古屋出身。3歳よりピアノ始め、名古屋市立菊里高校音楽科、金城学院大学芸術・芸術療法学科(現・音楽芸術学科)卒業。その後渡英し、入学奨学金を得て英国王立音楽院ピアノ科修士課程を最高位の成績で修了。在学中、ゲッツェ・ベケット賞受賞。これまでに、グランド・プライズ・ヴィルトゥオーソ国際音楽コンクール(ブリュッセル)第1位。第5回モスクワ国際オンライン音楽コンクール(ロシア)ピアノ部門第2位。第24回日本ピアノコンクール入選・招聘賞。第22回ユリウシュ・ザレンプスキ国際音楽コンクール(ポーランド)ピアノ部門第3位。エウテルペ音楽賞2023(ドイツ)ピアノ部門金賞など、受賞多数。2022年度第3期スタークラシックスアカデミア受講生に選出され、ガラ・コンサートにてソリストとしてセントラル愛知交響楽団と共演。また、日本芸術会館ポートアイランドクラシック・軽井沢クラシックシリーズなどに出演し、これまでに名古屋・神戸・軽井沢にてソロ・リサイタルを開催。その他にも宗次ホール・ランチタイムコンサート、ヤマハ・グランドピアノサロン名曲コンサートなどに出演し、好評を博す。これまでに馬場マサヨ、熊谷恵美子、メイティン・サン、エフゲニー・ザラフィアンの各氏に師事。王立音楽院にて、イモーゼン・クーバー、オリット・ヴォルフ、パスカル・ロジェ、パスカル・ドヴァイヨンらのレッスンを受ける。現在、金城学院大学音楽芸術学科・現代子ども学科非常勤講師として後進の指導にあたる傍ら、2023年10月より(株)メニコンと契約しメニコン HITOMI ホールアーティストに就任、名古屋を中心に幅広く演奏活動を展開している。2022-24 度公益財団法人日本芸術協会奨学生。



柳田 菫那子  
[violin]

2歳よりスズキ・メソッドにてヴァイオリンを始める。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部に入学生、渡英。英国王立音楽院音楽学部、同大学院にてジョルジュ・バウクに師事、6年間の留学を経て2016年首席で卒業。過去、第55回日本学生音楽コンクール小学生の部第1位、同コンクール中学生の部第2位。第78回日本音楽コンクール入選。福島育英会より2010年度「福島賞」を受賞。他、英国王立音楽院学内賞も多数受賞。2017年に本帰国。4月銀座王子ホールにて帰国記念リサイタルを開催し好評を博す。2018年-2019年に渡る第5期サントリー室内楽アカデミーフェローに選出され、2021年7月に「東銀座パイオニクス」をオープンし代表となる。同年9月には、日本音楽財団よりストラディバリウス「サマズィユ」を短期貸与され、レコーディングを行う。2022年9月にデビューアルバム「SuonoEterno」をレーベル OMF より発売。リリース記念リサイタルを銀座王子ホールにて開催。音楽の友誌から「超絶的なテクニクはもとより一音も疎かにしない確信的な解釈、そして厳しいまでに隙のない構築力、さらには曲を魅力的に聴かせる表現力に舌を巻く」と好評を得る。過去、サントリーホール、東京芸術劇場、東京オペラシティ大ホール、Dukes Hall(ロンドン)他にて東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団他とソリスト共演。



岡田 龍一郎  
[viola]

大阪府生まれ。京都府、米国パーモント州で育ち、ニューヨーク大学音楽学部ヴァイオラ演奏専攻卒業。卒業後に渡英し、スコットランド王立音楽院にてポストグラデュエート・ディプロマ課程を修了し、英国王立音楽院にて修士課程を修了。ニューヨーク大学、ドメイン・フォルジュ国際音楽祭にて成績優秀者による独奏演奏会に選抜される。現在は米国ボストンを拠点として英国作曲家のヴィオラ独奏曲を積極的に提唱する傍ら、近年ではバーンスタブル総合芸術センター、ニューイングランド音楽院、イザベラ・スチュワート・ガードナー美術館、スカーボール総合芸術センター(米国)、クイーンズホール、シティホール(英国)ドメイン・フォルジュ・コンサートホール(カナダ)メドリンメトロポリタン劇場(コロンビア)などで様々なアンサンブルと共に演奏し世界の舞台上で活躍を続けている。ヴィオラ、室内楽講師として次世代の音楽家育成にも力を注ぐと共に、米国各地で様々な学校で公開マスタークラスの講師として招かれている。これまでにヴィオラをマルシャ・キャンディー、ダニエレ・ファリーナ、カレン・リツァー、ジェーン・アトキンス、マーティン・アウトラム、サラ・ダーリングの各氏に師事。また公開マスタークラスにて、今井信子、キム・カシュカシアン、ハルトムート・ローデ、デジレー・エルサヴィアーなど数々の著名音楽家からも指導を受ける。



広田 勇樹  
[cello]

東京藝術大学卒業。卒業後渡仏、パリ地方音楽院室内楽科最高課程修了。ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクール第2位。ピバホールチェロコンクール第4位、井上賞受賞。飛騨河合音楽コンクール最高位受賞。リゾナレ音楽賞(第1位)を受賞。日本音楽コンクール入選。これまでにチェロを菊地知也、向山佳絵子、田中雅弘、Raphaël Pidoux、金木博幸、山崎伸子の各氏に師事。2023年3月まで、東京フィルハーモニー交響楽団フォアシュベラー(次席チェロ奏者)を務める。現在はチェロ奏者としてソロや、室内楽、日本各地のオーケストラで客演首席を務める等幅広く活動している。五十嵐紅トリオ(ギター五十嵐紅、ヴァイオリン合富亮太、チェロ広田勇樹)を結成し全国で演奏活動を行う。その他にも作曲家、門田和峻と共にチェロとピアノとシンセサイザーで演奏する新しい試み、広田門田デュオとしても活動している。

100名様ご招待 / 全席自由

応募締切：2024年8月18日(日) 必着

※応募者多数の場合は抽選となります。※未就学のお子様のお入場はご遠慮ください。

《応募方法》

①ハガキ：〒460-0006 名古屋市中区葵三丁目21番19号

メニコンビジネスアシスト(MBA) イベント・クリエーション部 宛

《必要事項》

- 開催日及び公演名
- 申込代表者のお名前、住所、電話番号、メールアドレス
- 鑑賞ご希望人数 ※2名まで

②WEB：QRコードから応募フォームへ



■お問い合わせ：メニコンビジネスアシスト (MBA) イベント・クリエーション部 052-935-1630 (平日 10:00~18:00)

※ご応募いただきました個人情報は、本公演開催の目的以外の使用はいたしません。※当選者へは8/23(金)までに当選ハガキを発送いたします。(落選の方へのご連絡はいたしません)



メニコン HITOMI ホール  
名古屋市中区葵三丁目21番19号  
メニコンANNEX 5F  
meniconart.or.jp/hitomi



■JRでお越しの場合  
千種駅地下改札口方面、5番出口より徒歩4分

■地下鉄でお越しの場合  
東山線：千種駅5番出口より、徒歩約4分。  
桜通線：車道駅4番出口出たすぐ左折。徒歩で約7分。

名古屋市中区葵三丁目21番19号  
メニコンANNEX 5F



※メニコンは禁煙運動を推進しています。